

# 液状化すると どうなるの？

地震が発生した際に  
地盤が液体のようになります。



## 液状化による建物被害とは？

！ 木造住宅は、**傾斜**や**沈下**が  
起こりやすい

！ 東京都内の**約 11,000 棟**が  
**全・半壊**すると想定※1

！ 少しの傾きで**健康**に**影響**  
(めまい・頭痛・吐き気など)※2

！ 修復工事は**費用負担**が  
大きくなる

## 事前にできる**対策**はこれ！

詳しくは裏面

東京都は、液状化の事前対策への各種支援を実施しています。



※1 首都直下地震等による東京都の被害想定（令和4年5月）  
※2 日本建築学会「液状化被害の基礎知識」

**CHECK** 液状化についてもっと詳しく知りたい方はこちら



液状化対策ポータルサイト



# 1 地域のリスクを知る

インターネット上で各種地図を確認できます。



**自分の家の  
液状化リスクをチェック！**



- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| ① 東京の土地履歴マップ    | 過去から現在までの土地の変遷   |
| ② 東京の地盤 (GIS 版) | 地盤の状態 (ボーリングデータ) |
| ③ 東京の液状化予測図     | 地域の液状化しやすさの予測    |

# 2 専門家へ相談する

**派遣  
無料**

窓口での相談や、液状化対策アドバイザーの派遣を**無料**で実施しています。

**こんな質問に答えます！**

- わが家は液状化の可能性はあるの？
- 対策が必要か調べるにはどうしたらいいの？
- 対策にはどれくらいの費用がかかるの？



詳しくはこちら



# 3 地盤を調べる

# 4 対策工事をする

沈下などの液状化被害を受けた場合には、修復工事に多額の費用がかかります。事前対策をすると、負担する費用を軽減することができます。

**概算費用**

**地盤調査の費用**  
【ボーリング調査、サウンディング試験】  
15万～70万円程度※2

**対策工事の費用**  
【地盤改良】  
80万～250万円程度※3

家が液状化の被害を受けると、生活再建にかかる期間が長期化することがあります。

※3 住宅性能表示制度における「液状化に関する参考情報の提供」に関する手引き



リーフレットに関する  
お問い合わせ窓口

東京都 都市整備局 市街地建築部 建築企画課

TEL: 03-5388-3362

